

奇跡の一本松周辺の避難訓練実施要綱

1 訓練目的

奇跡の一本松及び一本松茶屋からの避難路の確認及び避難に要する時間の計測を行う。

2 訓練日時

平成26年11月27日(木) 午前10時(雨天決行)

3 訓練場所

奇跡の一本松及び一本松茶屋から今泉地区高台造成地

4 訓練想定

(1) 10時00分

大地震発生 M9.0 震源の深さ15km 陸前高田市で震度6強を観測

(2) 10時01分

ア 岩手県沿岸南部に大津波警報(巨大)発表

イ 津波到達予想時刻発表(10時30分)

ウ 東日本大震災浸水域に避難指示を発表

エ 防災行政無線で広報(気仙町字川口地区の子局のみ使用)

5 避難方法

(1) 大津波警報(巨大)発表を伝える防災行政無線の放送を受け、避難開始

(2) 奇跡の一本松からの避難者は、避難誘導看板に沿って避難し、緊急避難階段を登り、国道45号線を横断した後、気仙大橋を渡り、今泉地区高台造成地に避難

(3) 一本松茶屋からの避難者は、国道45線沿いの歩道を利用し、気仙大橋を渡り、今泉地区高台造成地に避難

(4) 避難に要した時間を記録後、訓練終了

6 訓練参加者

30名程度(高齢者、障がい者役を含む) 陸前高田市職員、一本松茶屋関係者

7 訓練担当課

総務部防災対策室

8 訓練協力

高田幹部交番、三陸国道事務所大船渡維持出張所、清水JV